

様式第37（第56条関係）

裁決申請書

（裁決申請者）
氏名又は名称
住 所
代表者の氏名

（相手方）
氏名又は名称
住 所
代表者の氏名

下記のとおり、二酸化炭素の貯留事業に関する法律（令和6年法律第38号）第117条第2項の協議が成立しないので、同条第3項の規定により、裁決を申請します。

記

- 1 損失の事実
- 2 損失の補償の見積り及びその内訳
- 3 協議の経過

年 月 日

裁決申請者 氏名又は名称
住 所
代表者の氏名

収用委員会 御中

備考

- 1 代表者の氏名の欄は、裁決申請者又は相手方が法人である場合に記載すること。
- 2 裁決申請者が2以上の場合は、連名で申請することができる。
- 3 「1 損失の事実」は、損失の内容の説明のほかに、発生の場所及び時期を記載すること。
- 4 「2 損失の補償の見積り及びその内訳」は、積算の基礎を明らかにすること。
- 5 「3 協議の経過」は、経緯の説明のほかに、協議が成立しない事情を明らかにすること。
- 6 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。